15 各種単位認定

1．学都仙台単位互換ネットワーク

学都仙台単位互換ネットワークは、他大学の授業科目を履修し、そこで取得した単位を本学の単位として認定する制度です。この制度の詳細については、掲示で連絡します。

■対象学生

本学に在籍する１～４年生

■申請時期

前期・通年開講：４月初旬　　後期開講：９月上旬

※学内締め切りは各校指定の出願期間の一週間前とする。

■必要書類

単位互換学生（特別聴講学生）願書

■認定時期

前期：９月下旬　　後期：２月下旬

■認定方法（評価）

原則として、素点評価され、卒業要件単位数に含まれます。ただし、GPA 算出には含まれません。

▶学都仙台単位互換ネットワーク
http://www.gakuto-sendai.jp/for_s/

［協定締結校］
石巻専修大学、仙台白百合女子大学、仙台大学、東北学院大学、東北芸術工科大学、東北工業大学、東北生活文化大学、東北大学、東北福祉大学、東北文化学園大学、東北医科薬科大学、宮城学院女子大学、宮城教育大学、宮城大学、聖和学園短期大学、東北生活文化大学短期大学部、仙台高等専門学校、放送大学、仙台青葉学院短期大学、宮城誠真短期大学、仙台赤門短期大学、仙台青葉学院大学

2．放送大学特別聴講制度

放送大学を活用した単位認定は、テレビ・インターネット等を活用し、本学の指定する放送大学科目を履修し、審議を経て、修得した単位を認定することができます。

■対象学生

本学に在籍する１～４年生（休学者も含む）ただし、１年生は前期開講科目、４年生は後期開講科目の受講ができません。

■申請時期

前期開講：１月中旬～２月初旬　　後期開講：６月下旬～７月下旬

■必要書類

放送大学特別聴講学生用出願票

■上限単位

半期：４科目８単位

■認定時期

前期：９月下旬　　後期：２月下旬

■認定方法（評価）

放送大学より成績表が本人及び本学へ通知されます。本学での単位認定は以下の表に従い、素点換算を行い、本学成績通知書に表示します。

［素点換算表］

区　分	放送大学成績評価	本学素点換算
合　格	Ⓐ	95
	A	85
	B	75
	C	65
不合格	D	55
	E	45
	未受験	0

➤ Type1
放送大学で単位認定された科目をそのまま、本学授業科目の履修により修得したものとみなし卒業要件単位数に算入します。ただし、GPA 算出には含まれません。

➤ Type2
放送大学で単位認定された科目を、指定された本学の科目に読み替えて認定し、卒業要件単位数に算入します。

▶放送大学特別聴講制度
本学と放送大学との間で「単位互換に関する覚書」を締結しており、双方の大学の規則（本学では、「放送大学との単位互換における指定科目の受講に関する細則」）に定めるところにより、本学の学生が放送大学の科目を受講し、単位を修得することが可能。

3．入学前の既修得単位

入学前に、他大学または短期大学において修得した単位は、本人の申し出により、教育上有益と認める場合は、本学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができます。

■対象学生
1年生
■申請時期
入学時（4月初旬）
■必要書類
① 既修得単位認定願書
② 成績（単位修得）証明書
③ 履修科目の授業内容（シラバス等）
■上限単位
60 単位
■認定時期
5月中旬
■認定方法（評価）
N（認定）

▶海外協定大学
参照 p.36 ～ 38

4．海外協定大学における単位認定

留学先で修得した単位は、本人の申し出により、教育上有益と認める場合は、本学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができます。

■対象学生
本学に在籍する1～4年生（休学者も含む）
■申請時期
随時
■必要書類
① 単位振替願書
② 履修科目の授業内容（シラバス等）
③ 留学先大学で発行した履修科目の授業時間数、成績及び履修単位を証明するもの
■上限単位
60 単位
■認定時期
随時
■認定方法（評価）
N（認定）

▶国内協定大学
参照 p.38

5．特別単位互換学生派遣制度（国内留学）

本学に在籍しながら、半期もしくは1年間、国内協定大学にて学生生活を送ることができる制度です。協定大学で修得した単位は、本学の単位として認定しています。この制度の詳細については、掲示で連絡します。

■対象学生
1年次課程を修了した者、もしくは修了見込みの者
■申請時期
10 月頃
■必要書類
特別単位互換学生履修願書
■認定時期
前期：9月下旬　　後期：2月下旬

■認定方法（評価）

原則として、素点評価され、卒業要件単位数に含まれます。所属学類の授業科目の内容と整合性が確認できる場合には、本学科目への読み替えとして単位認定を行う場合があります。本学科目への読み替えとして認められた科目については、GPA 算出に含まれます。

6．技能審査による単位認定

認定基準表で指定する技能試験の級や点数を取得した場合、本人の申し出により本学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができます。

■対象学生

本学に在籍する１～４年生

■申請時期

入学前取得の場合：入学時（４月初旬）

入学後取得の場合：認定される授業科目評価前（前期：８月末、後期：１月末）

▶入学前取得の場合
オリエンテーション及び掲示にて連絡される所定の期日（４月初旬）を過ぎた場合は申請できません。

■必要書類

① 既修得単位認定願書

② 取得級及び点数を証明する認定証のコピー

■認定時期

随時

■認定方法（評価）

N（認定）

■認定基準表

取得した検定の級・点数より、認定を希望する授業科目を選択してください。

名　称	級・点数	認定する授業科目	単位数	備　考
実用英語技能検定	2 級	英語リーディング 資格英語	2	2 科目 4 単位より、 1 科目 2 単位を選択
	準 1 級	英語リーディング 英語ライティング 資格英語	4	3 科目 6 単位より、 2 科目 4 単位を選択
TOEFL iBT （インターネット版）	56 ～ 69 点	英語リーディング 資格英語	2	2 科目 4 単位より、 1 科目 2 単位を選択
	70 点以上	英語リーディング 英語ライティング 資格英語	4	3 科目 6 単位より、 2 科目 4 単位を選択
TOEFL CBT （コンピュータ版）	160 ～ 199 点	英語リーディング 資格英語	2	2 科目 4 単位より、 1 科目 2 単位を選択
	200 点以上	英語リーディング 英語ライティング 資格英語	4	3 科目 6 単位より、 2 科目 4 単位を選択
TOEFL PBT （ペーパー版）	460 ～ 519 点	英語リーディング 資格英語	2	2 科目 4 単位より、 1 科目 2 単位を選択
	520 点以上	英語リーディング 英語ライティング 資格英語	4	3 科目 6 単位より、 2 科目 4 単位を選択
TOEIC	500 ～ 639 点	英語リーディング 資格英語	2	2 科目 4 単位より、 1 科目 2 単位を選択
	640 点以上	英語リーディング 英語ライティング 資格英語	4	3 科目 6 単位より、 2 科目 4 単位を選択

7．SP（SHOKEI・POINT）プログラム

SHOKEI・POINT プログラム（以下、SP プログラム）とは、学生の『自ら学び、活動する姿勢』を応援し、認定するプログラムです。

教養教育科目の「チャレンジポートフォリオⅠ～Ⅲ」は､学生の“チャレンジ精神を持って自ら学び活動する姿勢”を大学として応援し、その学びや活動の成果を認定する科目です。大学が指定する講演会・公開講座の受講、各種資格・検定試験、ボランティアなどの活動と成果をポートフォリオとして蓄積し、15 ポイント貯め、申請をすると、１単位が認定されます。

具体的なプログラムの参加方法などについては、ガイダンスやラーニングステーションでの掲示などで確認してください。また、不明な点があれば教務課（本館２階）にお問い合わせください。

■対象学生

本学に在籍する１～４年生

■申請時期

〇参加証明書

随時（ただし、４年生については７月末まで）

〇単位認定申請書

認定される授業科目評価前（前期：７月末　後期１月末）

（ただし、４年生については７月末まで）

■必要書類

① SP プログラム参加証明書

②チャレンジポートフォリオ単位認定申請書

③ SHOKEI POINT 台帳

④ SP プログラム振り返り

■認定区分

「チャレンジポートフォリオⅠ～Ⅲ」はキャリアライフデザイン科目群の単位として認定されます。

「チャレンジポートフォリオⅠ～Ⅲ」の認定ポイントの 45 を超えたポイントは自由科目での認定となります。

■認定時期

成績開示時

■認定方法（評価）

N（認定）